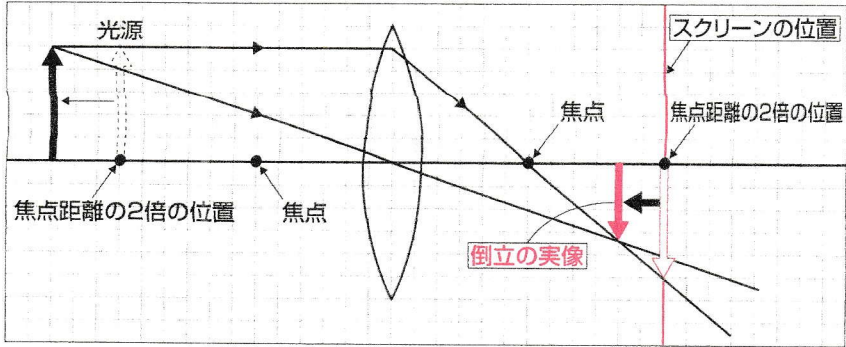


基本の位置より凸レンズから遠ざけた場合

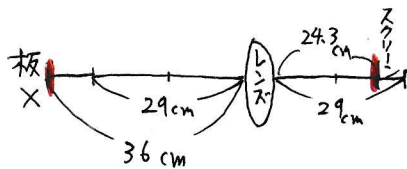
② 焦点距離の2倍より遠ざけた場合



遠ざけるので、光源を左に動かしている。
 そうすると、像のできる位置（スクリーンの位置）も、基本の位置から左に動かす。そして、実物よりも **小さな実像が映る。**

実像の向きは、基本の位置と同じ。 **上下左右逆さま（実像）** だね。

実験2でいうと、一番上の行、PとQのとこ。



遠ざけるための板を左に動かすと、スクリーンの位置も左に動かして 24.3 cm になる。

上の図より、

実像は、基本位置よりも小さくなって、
 像の向きは基本位置と同じ上下逆なので、

P → 上下逆、 Q → 短い があてはまり。

この時点では、`ア` が `ウ` がどちらかになる。